

吹田市第4次総合計画中間見直し

市民参画・周知の 取組報告書

令和5年（2023年）3月

吹田市

《 目 次 》

I. 実施概要	1
1. 実施目的	1
2. 実施概要	1
II. 吹田市のまちづくりに関する市民アンケート	3
1. 調査概要	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査期間	3
(3) 調査対象	3
(4) 調査方法	3
(5) 調査項目	3
(6) 回答結果	3
2. 調査結果	4
(1) 回答者の属性	4
(2) 社会状況の変化の生活への影響	9
(3) SDGs について	14
(4) 総合計画の 19 のめざすまちの姿の到達度	17
(5) 吹田市のまちづくりに対する意見	22
III. 商業施設アンケート	23
1. 調査概要	23
(1) 調査の目的	23
(2) 調査日・場所	23
(3) 調査方法	23
(4) 調査対象	23
(5) 調査項目	23
(6) 回答結果	23
2. 調査結果	24
(1) あなたが SDGs で重視するゴール（パネルアンケート）	24
(2) 総合計画の 19 のめざすまちの姿の到達度（タブレットアンケート）	26
IV. 吹田市のまちづくりに関する大学生アンケート	39
1. 調査概要	39
(1) 調査の目的	39
(2) 調査日	39

(3) 調査方法.....	39
(4) 調査対象.....	39
(5) 調査項目.....	39
(6) 回答結果.....	39
2. 調査結果.....	40
(1) 回答者の属性.....	40
(2) 総合計画の19のめざすまちの姿の到達度.....	41
V. 参考：吹田市職員アンケート.....	43
1. 調査概要.....	43
(1) 調査の目的.....	43
(2) 調査日.....	43
(3) 調査方法.....	43
(4) 調査対象.....	43
(5) 調査項目.....	43
(6) 回答結果.....	43
2. 調査結果.....	44
(1) 回答者の属性.....	44
(2) 総合計画の19のめざすまちの姿の到達度.....	45
(3) SDGsの認知度、注力すべきゴール.....	48
VI. #2050 すいたストーリー.....	50
1. 募集概要.....	50
(1) 募集の目的.....	50
(2) 募集期間.....	50
(3) 対象.....	50
(4) 募集方法.....	50
(5) 募集結果.....	50
(6) 募集テーマ.....	50
2. 募集結果.....	51
(1) 「#2050 すいたストーリー」の例.....	51
(2) 総合計画の大綱ごとによる分類.....	52
VII. 市民公益活動団体ワークショップ.....	55
1. ワークショップ概要.....	55
(1) ワークショップの目的.....	55
(2) ワークショップの日時・対象・テーマ・実施方法.....	55
2. ワークショップの結果（総括）.....	55

3. ワークショップの結果（詳細）	56
(1) 各グループでの意見	56
VIII. 総合計画 PR 動画の作成	57
1. 概要	57
(1) 目的.....	57
(2) 動画内容.....	57
(3) 公開日.....	57
2. 動画の内容	57
(1) 動画の登場人物.....	57
(2) PR 動画の台本.....	58
(3) 視聴状況（令和5年（2023年）3月1日現在）	60
(4) 動画イメージ	61
IX. 総合計画 PR ポスター・チラシ	62
X. 附属資料.....	63

I. 実施概要

1. 実施目的

吹田市第4次総合計画（以下「総合計画」という。）は、めざすべき将来像を見通し、本市のまちづくりを推進するため、令和元年度（2019年度）から令和10年度（2028年度）までの10年間の指針として策定しているものである。

総合計画策定後、本市では、中核市移行（とりわけ保健所設置市としての感染症や地域医療に関連する役割、自治体間連携）、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響（とりわけデジタル化やキャッシュレスへの対応）、災害の頻発、暑熱環境の悪化、脱炭素・脱プラスチックに向けた取組、SDGsの推進、本市の個別計画等の策定や改定など、様々な動きがあり、本市を取り巻く状況は大きく変わりつつある。

これらの動向を踏まえ、計画期間の後半（令和6年度（2024年度）～令和10年度（2028年度））に向け、中間見直しとして、必要に応じた増補、追補及び時点修正を行うに当たって、市民に総合計画について改めて周知するとともに、市民のまちづくりに関する意見等を聴取し、適切に反映することを目的として取組を実施したものである。

2. 実施概要

それぞれの実施概要については下記のとおり（詳細については後掲）。

市民参画手法とその概要

名称・手法	概要
吹田市のまちづくりに関する市民アンケート	調査期間：令和4年（2022年）9月1日～16日 調査対象：無作為抽出による18歳以上の吹田市在住者3,000人 回答結果：有効回答数1,102件、有効回収率36.9% 調査項目：1 コロナや社会状況の変化による生活の変化 2 SDGsの認知度、注力すべきゴール 3 総合計画の19のめざすまちの姿の到達度
商業施設アンケート	調査日：令和4年（2022年）10月25日、11月11日、23日 場所：イオン吹田店、イオン北千里店、ららぽーとEXPOCITY 調査対象：商業施設来場者 回答結果：パネルアンケート回答522件、タブレットアンケート回答269件 調査項目： 1 あなたがSDGsで重視するゴール（パネルアンケート） 2 総合計画の19のめざすまちの姿の到達度（タブレットアンケート）
吹田市のまちづくりに関する大学生アンケート	調査日：令和4年（2022年）12月5日、13日 調査対象：関西大学及び大阪学院大学の学生 （両大学で行った吹田市企画財政室による講義の受講生） 回答結果：有効回答数178件 調査項目：総合計画の19のめざすまちの姿の到達度

名称・手法	概要
参考： 吹田市職員アンケート	調査期間：令和4年（2022年）9月～10月 調査対象：吹田市職員 回答結果：有効回答数 629 件 調査項目：1 総合計画の19のめざすまちの姿の到達度 2 SDGsの認知度、注力すべきゴール
#2050 すいたストーリー	募集期間：令和4年（2022年）10月15日～12月31日 対 象：吹田市に関心がある方 募集結果：258 件 （千里高校でのプレ企画（令和4年（2022年）6月実施）を含む） 募集テーマ：あなたの思い描く2050年のすいた （プレ企画の千里高校では、「2050年（2032年）のある日、吹田市に暮らす私の日記」として募集）
市民公益活動団体 ワークショップ	実 施 日：令和5年（2023年）2月13日 対 象：吹田市内で活動する市民公益活動団体 参加人数：19名（18団体） 意見交換テーマ： 1 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響など、活動する中で感じた変化 行政とは異なる視点から見えたトピックス 2 行政と市民公益活動団体とがさらに協働しながら進めたいこと

市民参画・周知のための広報物とその概要

広報物	概要
総合計画 PR 動画	総合計画を知ってもらうためのきっかけとなるよう、キャラクター（スイタロー）を使用した親しみやすい動画を作成し、YouTubeの吹田市動画配信チャンネルで公開
総合計画 PR ポスター・チラシ	商業施設アンケートや#2050 すいたストーリーを告知するための媒体としてポスター・チラシを作成し、市内公共施設や大学等に掲示。